

2026年内分泌外科専門医・施設認定申請について

●専門医申請（新規）：2026年6月1日から7月31日（郵送は必着）

（名誉専門医申請・登録認定医申請を含む）

●専門医申請（更新）：2026年7月1日から8月31日（郵送は必着）

（登録認定医申請を含む）

新規申請に関しては専門医制度での経験症例は認定または関連施設のものに限ります。

HPでのweb申請が可能になっています。ぜひご利用ください。なお、従来通りの印刷での申請を選択される方も受け付けますが必着である点にご注意ください。

今回新規の先生方は2026/7までの症例や業績が有効です。

新規専門医申請条件抜粋（必ず詳細を制度規則で参照ください）

- 1) 申請に必要な業績は、医師免許取得後で研究業績点数表（付表 1）に基づき、30点以上とする。かつ、筆頭論文1編を必須とする。
- 2) 研修実績30点のうち、日本内分泌外科学会総会、学術大会への参加、両学会セミナー参加によるものが15点以上を必要とする。また外科専門医を基盤としているものは、日本外科学会定期学術集会に1回以上参加していることを必須とする。

3) 診療経験

本学会認定施設（関連施設も含む）における術者（手術の主な部分を担当したものに限り）または指導者として、次の各号に定められた診療実績のいずれかを有していなければならない。ただし本学会認定施設での診療実績は、認定または関連施設の認定日以降のものに限る。

- ① 甲状腺、副甲状腺疾患合計 100 例以上（甲状腺癌による音声改善手術や声帯外方移動術、または甲状腺・副甲状腺以外の疾患に対する頸部郭清術や甲状腺の処理（全摘あるいは片葉切除）を伴う手術などは 30 例未満であればこれに含めることができる）
- ② 副甲状腺、副腎疾患合計 60 例以上
- ③ 副甲状腺疾患のみ 50 例以上
- ④ 副腎のみ 20 例以上

なお外科専門医を基盤としている内分泌外科専門医申請者は National Clinical Database (NCD) 登録された診療経験であり、かつ甲状腺・副甲状腺・副腎疾患も内分泌外科専門医でNCD 登録されていることを条件とする。

専門医更新申請者への注意点

COVID-19関連の更新時期延長は今年で最終です。2025年12月までの先生方（2020/8~2026/7までの症例と業績）と2026年12月までの先生方（2021/8~2026/7までの症例と業績）が対象となります。

- 1) 研修実績30点のうち、日本内分泌外科学会総会、学術大会への参加、両学会セミナー参加によるものが15点以上を必要とする。また外科専門医を基盤としているものは、日本外科学会定期学術集會に1回以上参加していることを必須とする。
 - 2) 更新者は指導医申請可能になります。更新申請書に希望するかどうかの項目があります。チェックをお願いします。
- 初回指導医申請には、専門医更新に必要な業績以外に研究業績において内分泌外科領域に関する筆頭論文（医師免許取得後のもの）を1篇必要とする。今回の更新期間以前の筆頭論文は別に記載して提出のこと。また細則第7条を満たし、筆頭論文であれば、専門医更新申請に用いた研究業績と重複できる。

【2026年 専門医資格認定スケジュール】

2026.7.31 新規申請書類受付終了

2026.8.31 更新申請書類受付終了

2026.9. 新規申請書類資格審査、書類審査合格者に通知

2026.10.4（日） 午前10 時頃の開始予定

筆記試験、面接（日本医科大学）

2026.11. 新規・更新対象者 合否判定

2026.12. 合格通知送付（新規・更新とも）

2026.12 認定証郵送（新規・更新とも）

●認定施設申請（新規・更新）：2026年7月1日から8月31日（郵送は必着）

●関連施設申請（新規・更新）：2026年7月1日から8月31日（郵送は必着）

【2026年 施設認定スケジュール】

2026.8.31 申請書類受付終了

2026.10. 申請書類審査

2027.1. 施設認定 合否判定

2027.2. 合格通知送付（新規・更新とも）

2027.3. 認定証郵送（新規・更新とも）